

# Oshu Heritage

No.36

～ときを越え  
受け継がれるもの～

## 女石神社

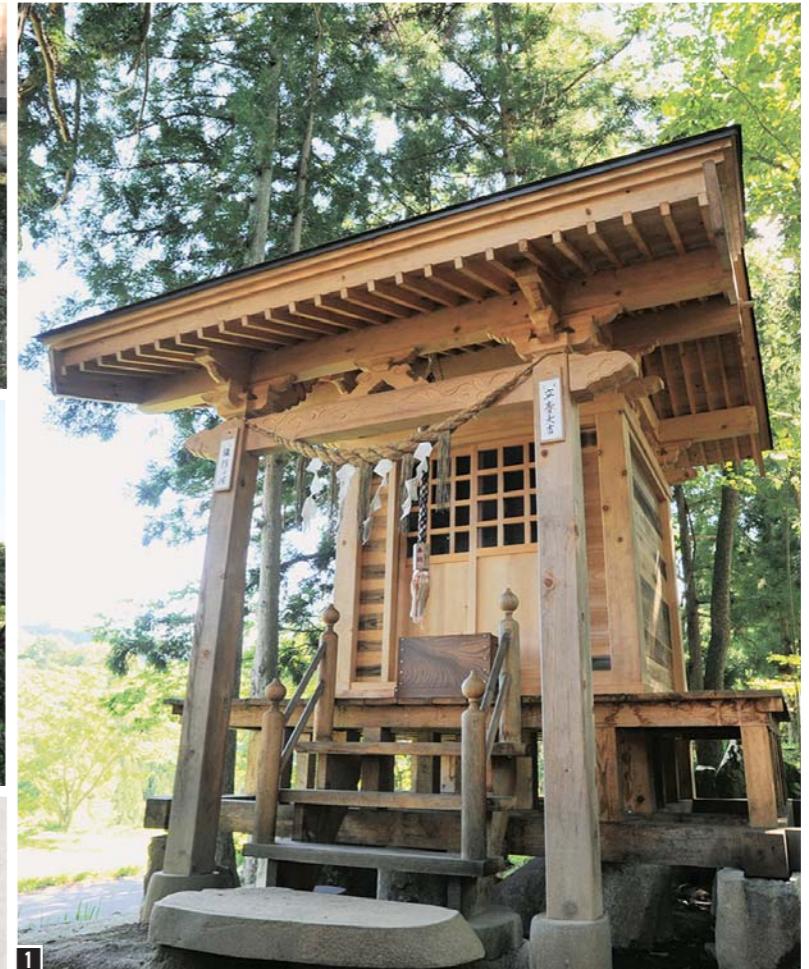
＝衣川区女石＝

衣川区古戸から西方の人里離れた山間にある松山寺。その境内に女石神社は、ひつそりと社を構える。磐神社（男石大明神）の末社として、古くから陰陽一対の神として祀られた。

平成24年3月、社殿が再建された女石神社。その名のとおり、女石と呼ばれる周囲約5m、高さ約2mの割石を

ご神体としている。古来、社殿は設けず、地域住民はこの女石を崇拝し続けてきた。  
社殿の前には、市指定天然記念物のイチヨウが生い茂る。この木には、乳房状の柱瘤があり、「乳房公孫樹」と呼ばれている。この樹皮を煎じて飲むと、乳の出が良くなるといういわれがあり、最近まで刀痕が絶えなかつた。

古くから女性の守護神として崇められてきた女石神社。地域の守り神は、子を育てる母の思いを、これからも支え続ける。



## 奥州広報

おしゅう

2013 9

□発行日／9月12日

□発行／奥州市

〒023-8501 奥州市水沢区大手町1-1

□電話／0197-24-2111

□編集／総務企画部政策企画課

□印刷／鈴木印刷(株)

広告



※この広報紙は再生紙と植物油を使用しています。

※この広報紙は奥州市のホームページでもご覧いただけます。【本紙1部の印刷費用は約33円です。】